

令和8年度 危険物取扱者試験案内

【お知らせ】

電子申請の利用促進について

現在、すべての試験（複数受験・併願受験を含む）で電子申請が利用可能となっており、多くの皆様にご利用いただいています。

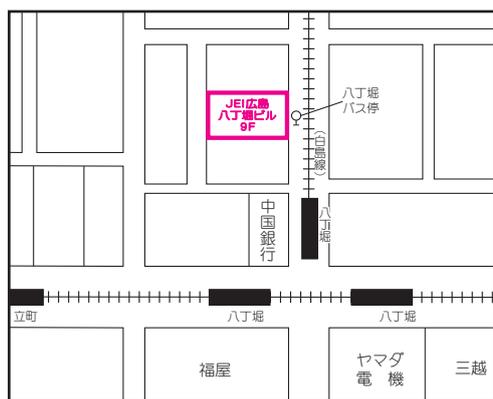
広島県実施分では電子申請率が約75%となっています。

この状況を踏まえ、今年度より書面願書の印刷・配布部数を削減してまいります。

電子申請の利用促進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



（一財）消防試験研究センター広島県支部



◆願書の提出先

〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4
JEI広島八丁堀ビル9階

◆問合せ先

書面申請 TEL082-223-7474 FAX082-223-7472
電子申請 TEL0570-07-1000

◆受付時間

平日9時～17時
(ただし、平日12時～13時、土日祝日は受付をしていません)

当センターは試験実施機関であり、試験のための講習やテキストの出版・販売は一切行っていません。

願書を郵送で提出される方は、切り取って封筒用宛名ラベルとしてご使用いただけます
詳しくは、P.7 (4)をご覧ください。

宛先	〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4 JEI広島八丁堀ビル9階 （一財）消防試験研究センター 広島県支部 試験係 危険物取扱者受験願書在中
差出人	住所 氏名

各試験日の **受付締切日の消印** があるものまで受け付けます。

消防法(昭和23年法律第186号)第13条の5第1項の規定により広島県知事から委任された危険取扱者試験を次のとおり実施します。

目次

- 1 試験実施要項 (P. 1)
- 2 試験の概要 (P. 3)
- 3-1 電子申請(インターネットによる申請) … (P. 5)
- 3-2 書面申請 (P. 6)
- 4 受験票及び写真について (P.10)
- 5 甲種受験資格 (P.12)
- ☆試験に合格してからの手続き☆ (P.14)
- 試験会場(予定)位置図 (P.16)

記載事項に関する同意

試験案内は、最後までよく読んで記載されている内容に同意した上で申し込んでください。
申し込まれた方は、試験案内に記載された全ての事項に同意されたものとみなします。
この試験案内は合格発表まで大切に保管してください。
ご不明な点は必ずお問い合わせください。

受験の申請から合格後の免状交付までの流れ

インターネットによる電子申請 (P.5)

一般財団法人消防試験研究センター
ホームページから申請
【<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>】
TEL 0570-07-1000(電子申請室)



試験手数料の払込み

(P.5参照)

受付完了メールの受信

(試験手数料の入金確認後に当センターから送信)

受験票ダウンロード可能メール受信

(試験日の2週間前頃に当センターから送信)

受験票のダウンロード・印刷 (P.10)

(受験者が印刷 当センターからは郵送しません)

複数科目を受験する方は、それぞれ種別ごとにダウンロードする。

書面申請 (P.6)

受験願書・試験手数料払込用紙の
入手・作成

試験手数料の払込み

(P.6参照)

受験願書の提出

広島県支部へ郵送(特定記録か簡易書留)または持参

受験票の受取り

試験の2週間前頃に広島県支部から郵送

受験票に写真をのり付け (P.10)

試験日

写真を貼った受験票がないと
受験できません

結果通知書受取り

広島県支部から受験者全員に郵送

合格者は免状交付申請 (P.14~15)

広島県支部へ郵送または持参

免状の交付

郵送または広島県支部窓口で受取

1 試験実施要項

(1) 試験の種類と取扱いのできる危険物

甲種・乙種は取扱作業及びその立ち会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

種類	取り扱うことができる危険物		
甲種	すべての種類の危険物		
乙種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙種	引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等	

(2) 試験の日程

試験日	試験の種類			受験地	受付期間		合格発表日(予定)
					電子申請：受付締切日の23時59分まで	書面申請：受付締切日の消印有効	
6月14日(日)	甲種	乙種全類	丙種	広島市	4月21日(火)～4月28日(火)		7月6日(月)
6月21日(日)	甲種	乙種全類	丙種	福山市	4月30日(木)～5月13日(水)		7月13日(月)
		乙種全類	丙種	三次市			
7月5日(日)		乙種全類	丙種	呉市	5月19日(火)～5月26日(火)		7月27日(月)
				三原市			
11月8日(日)	甲種	乙種全類	丙種	広島市	9月15日(火)～9月25日(金)		11月30日(月)
11月15日(日)	甲種	乙種全類	丙種	福山市	9月28日(月)～10月5日(月)		12月7日(月)
		乙種全類	丙種	三次市			
12月13日(日)		乙種全類	丙種	呉市	10月13日(火)～10月20日(火)		1月8日(金)
				三原市			
令和9年 3月7日(日)	甲種	乙種全類	丙種	福山市	1月8日(金)～1月18日(月)		4月5日(月)
令和9年 3月14日(日)	甲種	乙種全類	丙種	広島市	1月19日(火)～1月26日(火)		4月12日(月)

(3) 集合時間及び試験時間

試験開始前に受験上の留意事項等を説明しますので、**集合時間までに着席**してください。

	試験の種類		集合時間	試験時間
午前	丙種		10:00	10:30~11:45
	乙種 第4類 (午前の部)			科目免除なし
午後	乙種 第4類 (午後の部)		13:30	14:00~16:00
	第1・2・3・5・6類			科目免除あり
	甲種			14:00~16:30

- ① 複数種類の受験を希望される場合はP.4 (5)を参照してください。
- ② 乙種第4類の試験時間は、原則、受験者が午前・午後の選択はできません。

(4) 試験会場について

- ① 試験会場は、P.16「試験会場 (予定) 位置図」を参考にしてください。
なお、「広島市」の試験会場は複数ありますが、受験者が選択できません。
試験日の2週間前頃に受験票を郵送(電子申請の場合は各自で受験票をダウンロード)しますので、試験会場・集合時間等をご確認ください。
- ② 試験会場への直接の問い合わせは絶対にしないでください。
- ③ 自動車での来場はできません。(三次市会場を除く)
試験会場周辺の店舗の駐車場や路上に無断駐車をすると、試験会場への入場をお断りします。また、無断駐車の場合、試験時間中であっても自動車等の移動を命じる場合があります。この場合、再入場はできません。
駐車に係るトラブルについて、当センターは一切責任を負いません。
<三次市会場> 駐車場は利用可能ですが、駐車台数に限りがありますのでご注意ください。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。
駐車場が満車の場合は、各自の責任において有料駐車場等を確保してください。
<呉市会場> バイクの乗り入れも禁止です。

(5) 試験手数料

試験手数料(消費税非課税)は下表のとおりです。払込み方法は電子申請と書面申請で異なります。詳しくは「3-1電子申請」(P.5)又は「3-2書面申請」(P.6~)をご確認ください。

甲種	乙種	丙種
7,200円	5,300円	4,200円

※ 一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

2 試験の概要

(1) 受験資格

- ① 甲種
受験資格が必要です。詳細はP.12「甲種受験資格」をご覧ください。
- ② 乙種・丙種
受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

(2) 試験科目・問題数及び基本となる試験時間

種 類	試験科目及び問題数	試験時間
甲 種	ア 危険物に関する法令（法令） 15問	2時間30分
	イ 物理学及び化学（物化） 10問	
	ウ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消） 20問	
乙 種	ア 危険物に関する法令（法令） 15問	2 時 間
	イ 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化） 10問	
	ウ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消） 10問	
丙 種	ア 危険物に関する法令（法令） 10問	1時間15分
	イ 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消） 5問	
	ウ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消） 10問	

(3) 試験の方法

種 類	方 法
甲種及び乙種	5肢択一式（マークシート方式）
丙 種	4肢択一式（マークシート方式）

(4) 試験科目の免除

- ① 甲種
科目免除はありません。
- ② 乙種
下表ア～ウに該当する方は、申請により試験科目の免除を受けることができます。
受験願書の「科目免除」欄に記入し、該当する免状のコピーを提出してください。

該 当 者	免除類別	試験科目(略称)	免除内容	解答を要する問題数	合計	試験時間	証明書類
ア 乙種危険物取扱者免状を有する方	全 類	① 法令	全部免除	0問	10問	35分	危険物取扱者免状（表・裏のコピー）
		② 物化	全部免除	0問			
		③ 性消	全部免除	10問			
イ 火薬類免状を有する方	第1類 第5類	① 法令	全部免除	15問	24問	1時間30分	火薬類免状のコピー
		② 物化	一部免除	4問			
		③ 性消	一部免除	5問			
ウ 乙種危険物取扱者免状を有し、かつ火薬類免状を有する方	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0問	5問	35分	危険物取扱者免状及び火薬類免状のコピー
		② 物化	全部免除	0問			
		③ 性消	一部免除	5問			

(注) 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

- 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

- ③ 丙種
下表に該当する方は、申請により試験科目の免除を受けることができます。
下記の証明書類をすべて提出してください。

該 当 者	試験科目(略称)	免除内容	解答を要する問題数	合計	試験時間	証明書類 (①②両方)
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組 法第51条第4項の消防学 校の教育訓練のうち、基 礎教育又は専科教育の警 防科を修了した方	①法令	全部免除	10問	20問	1時間00分	①消防団員歴を証明する 書類（コピー可） （消防団長等が証明するもの） ②消防学校の教育修了証 のコピー （消防学校長が証明するもの）
	②燃消	全部免除	0問			
	③性消	全部免除	10問			

(5) 複数種類の受験

次のとおり「複数受験」及び「併願受験」が可能です。

(書面申請の場合) 願書は試験の種類ごとに作成し、まとめて同じ封筒に入れてご提出ください。

① 複数受験 (午後のみ)

- ・危険物取扱者乙種の免状を有し科目免除を受ける方は、午後に、乙種を4種類まで、同じ会場で受験できます。
- ・試験時間は「ア 法令」と「イ 物化」の問題の科目免除により、1種類につき、「ウ 性消」の解答時間のみのみで35分になります。

1種類の試験時間35分に、受験する類ごとに35分が追加されていきます。

(例) 3種類の複数受験の場合の試験時間 = 35分 + 35分 + 35分 = 1時間45分

② 併願受験 (午前と午後)

午前 (丙種または乙種第4類) と午後 (甲種または乙種) に、異なる試験種類を同じ会場で受験できます。午前と午後と同じ乙4の併願受験はできません。

(6) 試験当日

- ① P.10を参考にして、**写真を貼った受験票**を持参してください。(試験会場には写真を撮影できる機器はありません。)
- ② **鉛筆又はシャープペンシル (BまたはHB)、プラスチック消しゴム、時計**を持参してください。
(鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計、受験票以外は机の上に置けません)
鉛筆又はシャープペンシル以外のものを使用してマークした場合には、解答が読み取れず0点となることがありますので、使用しないでください。
- ③ 試験開始前に試験に関する説明を行いますので、受験票に記載している集合時間までに着席してください。
- ④ **携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。また、これらの電子機器類を時計として使用することはできません。**
- ⑤ 試験会場では、写真撮影は禁止です。
- ⑥ 参考書、法令集等、電卓、定規類等の使用はできません。試験中にこれらを使用すると不正行為となります。
- ⑦ 不正行為は失格とします。また、試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とすることがあります。
- ⑧ 試験問題集及び解答カードは持ち帰ることができません。試験問題の一部を切り取ったり、カメラ等で撮影する行為は失格となります。

～試験会場までの交通手段について～

試験当日、自家用車での送迎は渋滞を引き起こし、近隣住民の方の迷惑になるだけでなく、遅刻や交通事故の原因となります。また、近隣道路、店舗私有地 (店舗の駐車場を含む) 等への長時間駐車や無断駐車、試験会場周辺での路上に駐停車する車が見受けられ、迷惑駐車について苦情が発生しておりますので**公共交通機関をご利用いただくようお願いいたします。**

(7) 合格基準

各試験はいずれも、**試験科目ごとの正答率 (正答数/問題数) がそれぞれ60%以上**が必要です (試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による**試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格**となります。

(8) 結果発表

試験結果は下表の3通りの方法で発表します。受験番号が記載された受験票 (控) は、合格発表まで大切に保管しておいてください。

合格された方は、速やかに免状交付申請を行ってください。(P.14参照)

発表方法	備考
広島県支部前の掲示板	合格発表日の午前9時に合格者の受験番号を掲示します。
ホームページ	合格発表日の正午から、一般財団法人消防試験研究センターホームページに合格者の受験番号を掲載します。
試験結果通知書	受験者全員に郵送します。(圧着はがき)

※試験内容、解答、試験の合否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切応じられません。

3-1 電子申請（インターネットによる申請）



<電子申請のここがおすすめ！>

- パソコンやスマートフォンから、24時間簡単に申請できるほか・・・
- ・受験資格を証明する書類が必要な場合（実務経験、卒業証明書など）
 - ・科目免除を希望し、資格証明の書類が必要な場合（火薬類免状保有者など）
 - ・同一試験日に複数の受験を申請する場合 も申請できます。

(1) 申請方法

（一財）消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、**受付開始日の9時00分から締切日の23時59分までとなります。**

（24時間対応。ただし、毎週土曜日午前3時～午前5時はシステムメンテナンスのため申請不可。）

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。

身体の機能に障がいのある方で、車椅子の使用、拡大鏡の持込、補聴器の使用など、受験に際して必要な配慮を希望される方は、受験申請時に当支部にご連絡ください。（内容によっては、受験上の配慮ができないこともあります。）

(2) 試験手数料の払込み方法（電子申請の場合）

払込み方法は、次の4種類から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。試験を欠席された場合でも、**一旦払込みされた手数料はお返しできません。**

決済方法	決済内容	手数料	領収書
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式	160円（税込）が別途発生	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA Mastercard JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		

※ 主な留意事項 ※

以下の内容を必ず確認してください。

- ① **パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票(PDF)をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること**
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、**審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと**
（証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。）
- ③ 資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること
- ④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと
〔電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）の入力が必要です。〕
〔免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。〕
- ⑤ 複数受験を希望する場合は、願書情報入力画面で必ず複数受験の追加申請を選ぶこと

詳しくは、（一財）消防試験研究センターホームページ「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

電子申請に関するお問い合わせ先

（一財）消防試験研究センター電子申請室

専用電話（全国共通）0570-07-1000（有料）

受付時間 9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く。）

（一財）消防試験研究センターホームページ<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



3-2 書面申請

(1) 受験願書、試験手数料払込用紙及び試験案内の配布場所

受験願書及び試験手数料払込用紙は、全国共通様式です。

- 県内各消防本部(局)及び主な消防署
- (一財)消防試験研究センター広島県支部
- 広島県消防保安課(広島県庁北館4階)
- 広島県行政情報コーナー(広島県庁南館1階)

(2) 申請に必要な書類(払込み方法にかかわらず、必ず広島県支部に提出)

書面申請で提出する書類は下表のとおりです。

提出書類		留意点
① 受験願書		受験する種類(1種類につき1部)ごとに作成し、同一日に複数種類を申請する場合は一緒に提出してください。(P.8~P.9の記入例参照)
	試験手数料 払込方法	2次元コード経由
	郵便取扱振込票	受験願書B面(表)左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面(表)左下に記入してください。(P.9参照)
② 危険物取扱者免状のコピー	該当者	既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、受験願書B面(裏)の指定の欄にのり付けしてください。(P.9参照)
③ 甲種受験資格を証明する書類(コピー可)		甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。(P.12参照)
④ 火薬類免状のコピー		火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。(P.3参照)
⑤ 消防団員歴を証明する書類(コピー可)及び消防学校の教育修了証のコピー		丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。(P.3参照)

(3) 試験手数料の払込み方法(書面申請の場合)

払込み方法は、ア2次元コード経由とイ郵便取扱振込票から選択できます。

手数料は申請者の負担となります。試験を欠席された場合でも、**一旦払込みされた手数料はお返しできません。**

	決済方法	決済内容	手数料	領収書
(次元 経由)	ペイジー(Pay-easy)	情報リンク方式 オンライン方式	160円(税込)が別途発生	電子申請システムにより発行可 (試験日翌日~ 試験日の翌年度末まで)
	コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ(一部店舗を除く。)		
	クレジットカード決済	VISA Mastercard JCB アメリカンエキスプレス ダイナース		
	スマホ決済	PayPay メルペイ		
	郵便取扱振込票		日本郵政(株)の定める手数料	郵便局(ゆうちょ銀行)から振替払込請求書兼受領証が発行

ア 2次元コード経由での支払い方法

- ① 願書の項目を全て記載のうえ、受験願書B面(表)左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。
- ② **電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面(表)左下に記入してください。**(P.9参照)

※ 願書に印刷されている2次元コードは願書ごとに異なります。2次元コード経由で決済エラー等のため支払いできなかった場合は、多重決済防止のため同じ2次元コードを利用することができません。

上記の場合、現在の願書を破棄し新しい願書にて決済するか、引き続き現在の願書を使用したい場合、上記に記載の郵便取扱振込票での支払い方法により支払いをしてください。

イ 郵便取扱振込票での支払い方法

- ① 受験願書と一緒に配布される「払込取扱票」の金額欄に受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口でお支払いください。
- ② 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した **赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄に貼り付けてください。
- ③ 複数種類を受験される方は、一括で払込むこともできます。**赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」は種類の若い方の受験願書にのみ付けし、全ての願書と同じ封筒で提出してください。
- ④ 学校・企業等で一括して払込む場合は、「払込取扱票」の各「ご依頼人氏名」欄に、①団体（学校・企業）名及び②受験申請者のうち1名の氏名を必ず記入してください。

※注意事項

- ・ATM機では払込まないでください。
- ・本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合の申請は無効です。上記の場合、改めて **赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」を提出していただく必要があります。
- ・払込取扱票の **赤枠部分**「振替払込受付証明書（お客さま用）」に日附印が押印されていないと受験申請できません。
- ・広島県支部窓口での払込みはできません。

【払込取扱票】（必ず当センター指定の払込取扱票を使用してください。）

この部分では受験申請できません。受験者本人控えになりますので、大切に保管してください。

受験する試験の種類に応じた払込金額をご自身で記入してください。
【危険物取扱者】
甲種・・・¥7,200
乙種・・・¥5,300
丙種・・・¥4,200
※ 金額を訂正したものは無効

必ず郵便局の日附印を確認してください。
※ 日附印がないものは無効

赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）に貼り付けてください。

(4) 書面受験願書等の提出先

つぎのいずれかの方法により **（一財）消防試験研究センター広島県支部**に提出してください。

提出方法	受付時間等	注意事項
郵送 特定記録又は簡易書留郵便 (封筒用宛名ラベル(表紙右下)をご利用ください)	受付締切日までの消印のあるもの 消印有効	・必要な書類がすべて整っているものに限り受け付けます。 ・願書が届いたか否かの照会はできません。 ・特定記録等受領証は受験票が届くまで保管してください。 ・郵便以外の配達業者を利用する場合や消印のない郵便物は締切日必着。
持参 広島県支部窓口 (所在地は表紙に記載)	平日9時～17時 (土日祝日除く)	・支部窓口では試験手数料の払込みはできません。 ・消防署等への提出はできません。

- ① 受付期間外は受付できません。
- ② 受付期間経過後の願書の取下げ、試験日・種類・受験地等の申請内容の変更はできません。
- ③ 他県の試験を受験する場合は、受験地の支部に提出してください。
- ④ 2名以上の願書を同一の封筒で送る場合には、受験者氏名、受験の種類及び受験地を記入した名簿（様式は問いません）を必ず同封してください。
- ⑤ 身体の機能に障がいのある方で、車椅子の使用、拡大鏡の持込、補聴器の使用など、受験に際して必要な配慮を希望される方は、受験申請時に当支部にご連絡ください。（内容によっては、受験上の配慮ができないこともあります。）

(5) 書面申請用願書〔記入例〕

- ◎ 受験願書右下の（記入上の注意）をよく読んで、記入例にしたがって記入してください。
 なお、書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- ◎ 願書は必ず本人が記入してください。

2種類以上受験する方は、願書を試験の種類ごとに作成しホチキスで左肩を一緒に留めて提出してください。

(願書A面)

外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入

受験する都道府県名を記入

左づめで記入
住民票に記載されている氏名を記入
濁点、半濁点は1マス

住所は、受験票の送付先を記入

「広島市」「三次市」「福山市」「呉市」「三原市」の中から希望する受験地を選択し記入 (P.1参照)

甲種受験者はP.12の表の「願書資格欄の記入略称」により記入

火薬類免状を有する方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを貼付

危険物取扱者試験受験願書 (全国共通)

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿 都道府県名 **広島** 申請日 令和 **〇〇** 年 **〇〇** 月 **〇〇** 日

申請者氏名 **ヒロシマ カスオ** 氏名 **広島 一男** フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください。

生年月日 **昭和50年01月09日** 本籍 **広島** 都道府県 **広島** 本籍コード **34**

郵便番号 **730-0011** 必ず記入してください 自宅電話番号 **082-223-XXXX** 又は携帯電話番号

住所 **広島県広島市中区基町 10-52 広島アパ・コート 405号** 勤務先名又は学校名 **消防石油(株)** 連絡先電話番号(携帯電話も可) **082-228-XXXX** 内線

試験日 令和 **〇〇** 年 **〇〇** 月 **〇〇** 日

試験種類 **甲種 第一類**

受験地 **広島市**

甲種受験資格 **受ける**

科目免除 **受けている**

他の都道府県での受験申請状況

該当する職業等に1つだけ○を記入してください

免状取得の有無について記入してください **有** 免状番号 **1344 1234 1234**

取得している危険物取扱者免状は全部記入してください

元号コード (昭和3 平成4 令和5)

元号コード 昭和: 3 平成: 4 令和: 5

既得免状(既に交付を受けている免状)のある方は全て記入

身体に障がい等があるため受験に際し配慮が必要な方は、左端の団体コード枠に次のコードを記入

試験センター発行

願書を記入した日

外国人の方は、「外国籍」と記入

受験願書B面(裏)の「都道府県コード」を記入

日中連絡がとれる番号を記入(申請書類に不備があった場合の連絡に使用)

主となるものに○

2種類以上受験する方は、願書を試験の種類ごとに作成してください。

状 況	コード
下肢等が不自由で、座席に配慮が必要な方	701
聴覚が不自由で、試験の事前説明に配慮が必要な方	702
その他(申請の際に状況をお知らせください。)	703

4 受験票及び写真について

- ① 受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認ください。
なお、**指定された試験開始時間の変更はできません。**
- ② 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

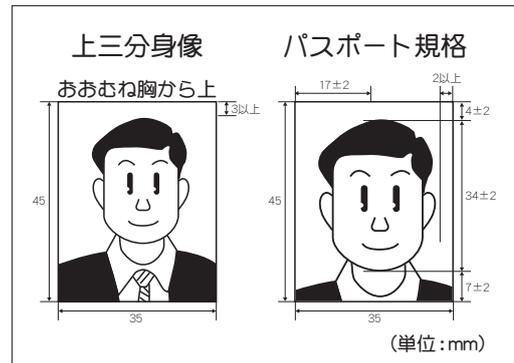
受験票 送付 (印刷)	電子申請	試験日の2週間前頃に受験票をダウンロードできる旨のメールを送信します。 受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください（当センターから受験票は郵送しません。） 。何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。 受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。なお、それ以外のお問い合わせについては電子申請室（0570-07-1000）へ連絡してください（土日祝日、年末年始を除く9時00分～17時00分）。
	書面申請	試験日の2週間前頃に、受験願書に記入された住所へ発送します。 次の場合は、試験日前の金曜日（祝日の場合は木曜日）の17時までに広島県支部（082-223-7474）へ連絡してください。 ・受験票が届かない場合（複数受験者は複数枚届きます。） ・受験票を紛失した場合 ・届いた受験票の内容が願書への記載内容と異なっている場合

【受験票にのり付けする写真】（免状の写真に使用します。）

受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に必要となりますので、**下記条件を満たす写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（**セロハンテープ使用不可**・のりがはみ出さないように要注意）。
また、下記の【不適切写真例】のほか、免状用として不適切な写真である場合は、免状作成時に**写真の再提出を求め**る場合があります。

【写真の条件】

- ・大きさ 縦4.5cm×横3.5cm
- ・正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- ・枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちら也可）
- ・裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
（写真に字が浮き上がらない程度の筆圧で記入すること）
- ・受験日前6ヶ月以内に撮影したもの
- ・デジタル写真は**写真専用紙**に印刷
（ドット（網状の点）やにじみ等のないもの）



【不適切写真例】

- ◎表面にキズのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等
- ◎画像処理（加工修正）を施した写真
- ◎背景と頭髪の色が同系色の写真

【個人情報の取り扱いについて】

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行い、個人情報の提供は、あらかじめ本人の同意を得たもの、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの、及び法令等に基づくものに限定し、適切に取り扱います。

当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

【受験票の見本】

※受験票は必ず記載内容を確認し、試験当日は写真を貼って持参してください。

●「書面申請者用」郵送で届く受験票の見本

危険物取扱者試験 受験票 (控)			
複数受験者座席番号 (0001)			
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ヒロシマ カズオ		
氏名	広島 一男		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	第〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 受験票裏面の注意事項をよくお読みください。			
受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。			

危険物取扱者試験 受験票			
複数受験者座席番号 (0001)			
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ヒロシマ カズオ		
氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	第〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
8014230320080E100018 免なし 001-01-0001 00001 999 9999			
試験当日、この受験票は回収します			

複数受験者の方は「複数受験者の座席番号」が記載されます。

氏名を「かい書」で記入してください。

(本人控え用)

切り離す

(試験当日持参用)

●「電子申請者用」ダウンロードした受験票の見本

危険物取扱者試験 受験票			
写真 縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載 6ヶ月以内に撮影したもの(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)、無背景、上三分身像) しっかりとのり付けてください。(セロハンテープ不可)			
受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ヒロシマ カズオ		
氏名	受験者氏名を「かい書」で記入してください。		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	第〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
8014230320080E100026 免なし 001-01-0001 60001 999 9999			
試験当日、この受験票は回収します。			

危険物取扱者試験 受験票 (控)			
受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ヒロシマ カズオ		
氏名	広島 一男		
試験日時	令和〇〇年〇〇月〇〇日 [1/2] 10時00分集合 10時30分試験開始		
試験会場	〇〇〇会場 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
(試験室)	第〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者現住所	〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3-4-5		
注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 注意事項をよくお読みください。			
受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。			

(試験当日持参用)

背中合わせ(山折り)にして、のり付けしてください。

切離

(本人控用)

ご自身でA4の用紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。複数科目を受験する方は、それぞれ種別ごとに印刷

5 甲種受験資格

(1) 受験資格

受験資格が必要です。次表の〔1〕～〔4〕のいずれかの資格を有する方

(2) 証明書類

証明書類は、**原本又はコピー**を提出してください。

卒業証明書、卒業証書及び学位記等については、**必ず化学に関する学科、課程又は専攻等が明記されているもの**が必要です。証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。旧姓の場合、新旧の氏名が確認できる書類を提出してください。(例：運転免許証(旧姓記載)、戸籍抄本等)

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「**受験票**」もしくは「**受験票(控)**」又は「**試験結果通知書**」(資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。)を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます(コピー可)。

受験願書の「甲種受験資格」欄に下表の「願書資格欄の記入略称」を記入してください。

甲種危険物取扱者試験の受験資格

(コピー可)

	対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄の記入略称	証明書類
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方 (専門職大学の前期課程を修了した方) (P.13の別表参照)	①大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 (備考①) ②大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③高等学校・中等教育学校の専攻科 〔 [1] ③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものを用いる。〕 ④防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書 又は 卒業証書・学位記 (学科等の名称が明記されているもの)
[2]	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方	①大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院、専修学校 (備考①②) ②高等専門学校の専門科目 ③大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書 (P.13の書式例2参照) 又は 成績証明書 (修得単位が明記されたもの)
[3]	乙種危険物取扱者免状を取得している方 (交付済の方)	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方 (備考③)	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ①第3類(必須) ②第5類(必須) ③第1類又は第6類のどちらか1つ ④第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4]	修士・博士の学位を取得している方 (P.13の別表参照)	修士・博士の学位を授与された方で、 化学に関する事項を専攻 した方(外国の同学位も含む。)	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書 (学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことが明記されているもの)

備考 ① 上記〔1〕と〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

- ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
- ・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面

(P.13の書式例1参照)

② 〔2〕の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます(P.13の書式例2参照)。

③ 〔3〕の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面(裏)の様式を使用してください。

④ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

化学に関する学科等の例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 次の表に示す学科又は課程等
(下表にない場合は、事前に当支部にお問い合わせいただくか、大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得されたことが分かるものを提出してください。(P.12[2]参照))

化学に関する学科又は課程等の名称			
ア	安全工学科	コ	工業材料科 厚生薬学科 高分子学科 高分子工学科 高分子材料工学科
イ	医療薬学科	サ	材料開発工学科 材料科学科 材料科学工学科 材料加工工学科 材料学科 材料機能工学科 材料工学科 材料物性学科 材料物性工学科 材料プロセス工学科
エ	衛生薬学科		
オ	応用原子核工学科 応用生物科学科 応用生物工学科 応用生命科学科 応用生命工学科 応用微生物工学科	シ	色染工芸学科 資源工学科 資源素材工学科 システム量子工学科 食品科学科 食品学科 食品工学科 食品工業科学科 食料科学科 森林資源科学科
カ	環境生命科学科 環境物質工学科 環境マテリアル学科	ソ	総合薬学科 総合薬品科学科 素材工学科
キ	基礎理学科 機能高分子学科 機能高分子工学科 機能材料工学科 機能物質科学科 機能分子工学科 金属加工工学科 金属学科 金属工学科 金属材料学科 金属材料工学科		
		ハ	醗酵工学科 醗酵生産学科
ク	原子工学科 原子力科 原子力工学科 原子炉工学科	フ	物質科学科 物質科学工学科 物質工学科
		セ	製剤学科 製糸学科
		セ	製造薬学科 生体機能応用工学科 生体物質工学科 生体分子工学科 生物応用工学科 生物機能工学科 生物工学科 生物資源科学科 生物資源利用学科 生物生産科学科 生物分子科学科 生物薬学科 精密素材工学科 精密物質学科 生命理学科 製薬学科 繊維工学科 繊維高分子工学科
		フ	物質生物科学科 物質生物工学科 物質生命工学科 物質生命システム工学科 物質分子科学科 物質分子学科 物質理工学科 プロセス工学科 分子工学科 分子システム工学科 分子生物学科 分子生命科学科 分子素材工学科
		マ	マテリアル科学科 マテリアル工学科
		ム	無機材料工学科
		ヤ	冶金学科 冶金工学科 薬科学科 薬学科 薬剤学科 薬品科学科
		ユ	有機材料工学科
		ヨ	窯業工学科
		リ	林産学科 林産工学科

化学に関する授業科目

当センターのホームページで化学に関する「授業科目例」を確認できます。
ご不明な点は、事前に当支部にお問い合わせください。

書式例1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)	
年 月 日 入学	科 コース
年 月 日 修了	
氏名	
年 月 日 生	
学校教育法第124条に定める専修学校として 認可を受けた日及び文書番号 年 月 日 号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間
上記のとおり証明する。	
年 月 日	
専門学校 学校長 氏名	印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例2 単位修得証明書

単位修得証明書			
年 月 日 入学	部	科	
年 月 日 修了			
氏名			
年 月 日 生			
化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2
上記のとおり証明する。			
年 月 日			
大学 学長 氏名			印

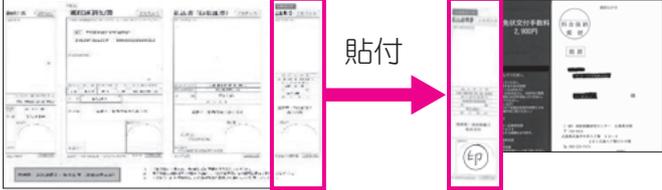
《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認められた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

☆ 試験に合格してからの手続き ☆

試験に合格された方は、下表の必要書類（①から④）を揃えて当支部まで免状交付申請の手続きをしてください。

試験日から6ヶ月以上経過して申請する場合は、申請時から6ヶ月以内に撮影した証明写真1枚（縦4.5cm、横3.5cm）が必要になります。

手 続 必 要 書 類	①	<p>試験結果通知書・免状交付申請書（切り離さないでください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●申請日、申請者氏名（合格者）、電話番号を記入してください。 ●「免状交付申請書」の記載事項に誤りがないか確認し、誤りがある場合は、赤ペン等でその箇所を訂正してください。 					
	②	<p>免状交付手数料（1種類につき） 2,900円（非課税）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●次の配布場所で広島県指定の「納付書」を入手してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・県内各消防本部(局)および主な消防署 ・(一財)消防試験研究センター広島県支部 ・広島県消防保安課(県庁北館4階) ●申請者住所氏名を記入の上、指定金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の窓口で納付してください。納付後払込証明書を裏面に貼ってください。 					
	③	<p>危険物取扱者免状（現在持っている方）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●危険物取扱者免状をすでにお持ちの方は、必ずその免状(原本)を提出してください。写真書換をしていない古い免状であっても、必ず提出してください。 ◎次の方は事前に当支部までご連絡ください。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">タンクローリー等で危険物の輸送に従事しており、免状の携帯が必要な方</td> <td style="width: 50%;">既得免状提出猶予申請書及び免状コピー（表裏両面）が必要になります。</td> </tr> <tr> <td>免状を亡失又は氏名・本籍の変更があった方</td> <td>再交付又は書換が必要です。この手続きが完了しないと新しい免状の交付ができません。</td> </tr> </table>	タンクローリー等で危険物の輸送に従事しており、免状の携帯が必要な方	既得免状提出猶予申請書及び免状コピー（表裏両面）が必要になります。	免状を亡失又は氏名・本籍の変更があった方	再交付又は書換が必要です。この手続きが完了しないと新しい免状の交付ができません。	
	タンクローリー等で危険物の輸送に従事しており、免状の携帯が必要な方	既得免状提出猶予申請書及び免状コピー（表裏両面）が必要になります。					
免状を亡失又は氏名・本籍の変更があった方	再交付又は書換が必要です。この手続きが完了しないと新しい免状の交付ができません。						
④	<p>免状返送用封筒（新しい免状を申請者に郵送するための封筒）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市販の封筒(定形封筒)の表面に右宛名ラベル【B】をのり付けし、申請者の住所・氏名・受験番号を記入してください。また、460円分の切手（簡易書留郵便料金（令和8年4月1日現在））を貼ってください。 ◎新しい免状は当支部窓口で受け取ることもできますので、ご希望の方は必ず申請時にお申し出ください。（この場合、返送用封筒不要です） 						
提出先	<p>〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4 J E I 広島八丁堀ビル9階 一般財団法人消防試験研究センター広島県支部</p>						
申請方法	郵送	<ul style="list-style-type: none"> ●上記提出先を記載した封筒(右宛名ラベル【A】)に必要書類(①から④)を入れて郵送してください。 					
	持参	<ul style="list-style-type: none"> ●上記提出先に直接持参してください。 〔受付時間〕 9:00～17:00(土日祝日、年末年始は除く) 					
新しい免状が届くまでの日数		<ul style="list-style-type: none"> ●申請書受付後、2週間程度かかります。 					

外国籍の方	◎初めて免状交付申請される方は、氏名を確認するため、住民票やパスポートなどの提示又はコピーを提出してください。
数名分まとめて申請し、免状を一括受領する場合	◎委任状または「免状一括交付申請者名簿」が必要です。 同封する免状の枚数や、返送用封筒の重さ・大きさによって郵便料金が変わりますので、事前に当支部までお問い合わせください。

～試験合格後の免状交付申請の際にお使いください～

【A】申請書送付用（センターあて）
申請書を送るための封筒に貼ってください。

【B】免状返送用（申請者あて）
免状を確実に受け取れる住所（勤務先可）・氏名を記入し、定形封筒に貼ってください。
【A】の封筒に折りたたんで入れてください。

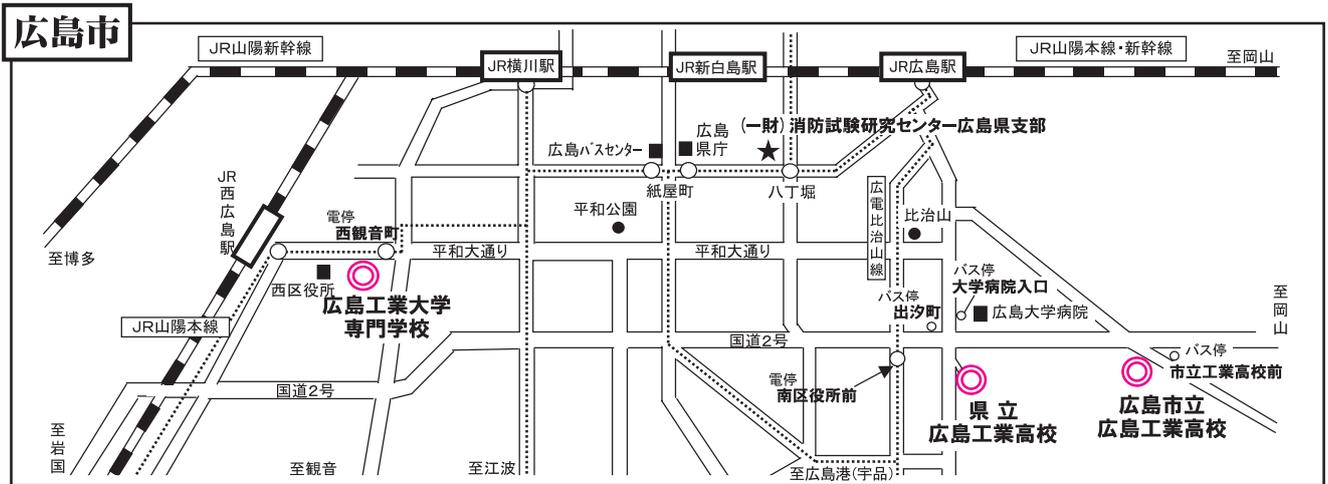
(切り取り)

<p>申請者が必ず切手を貼ってください。</p>	730-0013	<p>(返送用) 460円分の切手を重ならないように貼付してください。 (令和8年4月1日現在) (貼りきれない場合は、裏面へ貼付のこと。)</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div>					
<p>簡易書留</p> <p>(新規免状交付係)</p>	<p>(一財)消防試験研究センター 広島県支部 行</p>	<p>広島市中区八丁堀14-4 JEI広島八丁堀ビル9階</p>	<p>府 都 道 郡 区 市</p>					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 5%; text-align: center;">差出人</td> <td style="width: 15%;">住所</td> <td style="width: 80%;">〒</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>(受験番号:)</td> </tr> </table>	差出人	住所	〒	氏名	(受験番号:)	<p>(切り取り)</p>	<p>簡易書留</p>	<p>様</p> <p>(危険物取扱者免状 在中)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>(一財)消防試験研究センター 広島県支部</p> <p>〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4 JEI広島八丁堀ビル9階 TEL (082) 223-7474</p> </div>
差出人		住所	〒					
	氏名	(受験番号:)						
<p>次のものが揃っているかご確認ください。</p> <p><input type="checkbox"/> 結果通知書・免状交付申請書</p> <p><input type="checkbox"/> 払込証明書</p> <p><input type="checkbox"/> 返送用封筒</p> <p><input type="checkbox"/> 危険物取扱者免状 (ある方のみ)</p>		<p>受験番号</p> <p style="text-align: center;">—</p>	<p>「様」は消さなごうください。</p>					

(注) 願書を提出する際には必要ありません。

試験会場(予定)位置図

- 試験会場は変更される場合がありますので、受験票でよく確認してください。
- 三次市会場を除いて、自動車での来場はできません。また、呉市会場はバイクの乗り入れもできません。
- 付近の店舗等の駐車場への不当駐車は、失格となります。公共交通機関等をご利用ください。



「広島市」の会場について
 「広島市」の会場(右の3会場)は**選択できません**。受験票でお知らせしますので各自ご確認ください。

広島工業大学専門学校
 広島市西区福島町二丁目1-1

- 【JR】JR西広島駅下車……徒歩約8分
- 【市内電車】
 - ・JR広島駅から「広島西広島行」・「宮島口行」乗車「西観音町」下車……徒歩約1分
 - ・広島港から「広電西広島行」乗車「西観音町」下車……徒歩約1分

県立広島工業高等学校
 広島市南区出汐二丁目4-75

- 広島駅から
 - 【市内電車】⑤「広島港(宇品)行(比治山下経由)」乗車「南区役所前」下車…徒歩約13分
 - 【バス】広島駅南口10番のりば 広島バス「広島みなと新線・広島港行」乗車「出汐二丁目」下車…徒歩6分 広電・広島・広交バス「まちのわろーぷ(右回り)」乗車「大学病院入口」下車…徒歩10分
- 横川・県庁・八丁堀から
 - 【バス】広島バス③「大学病院行(昭和町経由)」乗車「出汐町」下車…徒歩5分

広島市立広島工業高等学校
 広島市南区東本浦町1-18

- 県庁・八丁堀・広島駅方面から
 - 【バス】広電バス④「仁保車庫行」・「向洋新町行」乗車「市立工業高校前」下車…徒歩約1分

三原市 県立総合技術高等学校
 三原市本郷南五丁目25-1

- JR本郷駅から 徒歩約3分
- JR本郷駅まで
 - JR三原駅から…約8分
 - JR西条駅から…約30分

福山市 県立福山工業高等学校
 福山市野上町三丁目9-2

- JR福山駅から【徒歩】約25分
- 【バス】
 - 5番のりば(鞆鉄バス)「鞆の浦行」乗車
 - 4番のりば(中国バス)「川口經由車庫前行」・「福山医療センター經由 卸町行・福山港行」
 - ↓
 - 「野上町」下車…徒歩約3分

三次市 広島県三次庁舎
 三次市十日市東4-6-1

- JR三次駅から 徒歩約5分

呉市 呉武田学園 呉港高等学校
 呉市広大新開三丁目3-4

- JR広駅から 徒歩約5分

<三次市会場>
 駐車場(Ⓟ)はありますが、駐車台数に限りがあります。満車の場合は各自の責任において有料駐車場を確保してください。駐車に係るトラブルについては一切責任を負いません。

<呉市会場>
 バイクの乗り入れも禁止です。

